

平成 21 年 3 月 25 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

サラヤ株式会社に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、サニタリー関連製品製造大手のサラヤ株式会社（代表取締役：更家 悠介）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施いたしました。

「SMB C環境配慮評価融資」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となったサラヤ株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷把握の状況」「環境マネジメントシステム」「環境コミュニケーション」の面で特に高い水準であると判断され、本融資では初となる、企業経営において大変優れた環境配慮を行っているとの最上位の評価となりました。

特に、①自社の事業が生物多様性に与える影響を把握され、持続可能な原材料であるパーム核油の調達に取り組まれている点、②生物多様性保全や地球温暖化防止の対策として研究開発や組織再編を行っていること、③顧客を現地調査隊としてボルネオに招待するエコツアーを2007年より実施しており、顧客の意識啓発に尽力されている点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価融資」により、環境配慮を進める企業の取り組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動をご支援して参ります。

以 上